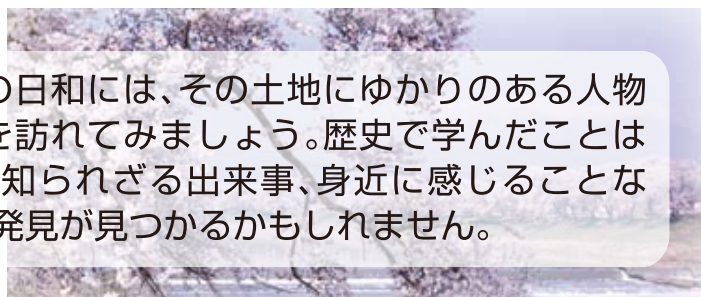


暖かい春の日和には、その土地にゆかりのある人物の記念館を訪れてみましょう。歴史で学んだことはもちろん、知られざる出来事、身近に感じることなど、新たな発見が見つかるかもしれません。



### 青森 青森市 棟方志功記念館

棟方志功記念館は、青森が生んだ世界的板画家棟方志功の文化勲章受章を記念し、1975年に開館した。校倉造りを模した建物は庭園と調和し、四季折々の趣がある。作品は板画を中心に倭画、油絵、書などを年4回展示替えし、板画の代表作「釈迦十大弟子」は常に観覧できるように展示している。



### 秋田 横手市 石坂洋次郎文学記念館

石坂洋次郎が教員生活を送った横手は彼の文学を育んだ土地であり、記念館では原稿・映画資料・遺品等を展示している。「私の場合、春を待つ心と言え、どうしても地方で暮らしていたころの思い出につながる」(『春を待つ』より)。洋二郎の思い出にも残る春を彼の文学と共に味わってみてはいかが。



### 岩手 一関市 芦東山先生記念館

国内刑法思想の先覚者とされる芦東山を顕彰する同記念館は2007年10月開館。常設展示室では、暗闇に浮かぶ光のグラフィックを通し、東山の著書「無刑録」に対する信念と情熱が感じられる。また、宮城県加美町で24年間幽居生活を送っていたこともあって、宮城県から足を運ぶものも多い。



### 山形 南陽市 結城豊太郎記念館

戦前・戦中に大蔵大臣、日銀総裁をされた結城豊太郎は趣味の中国書幅を数多く所蔵し展示している。この四月から米沢から上山にかけて15枚の享保の絵図を展示している。南陽市の文化財であり、十年ぶりの公開となる。博物館の窓越しに烏帽子山公園のしだれ桜が見られるのは四月下旬ごろとなる。



### 宮城 大崎市 吉野作造記念館

大正期を中心に活躍した政治学者、思想家。東京帝国大学で教壇に立ち、大正デモクラシーの先駆者となった。施設内には四季折々に豊かな表情を見せる荒雄公園があり、この時期は450本もの淡いピンク色の桜が春の季節を彩る。公園内にある県北随一の本格茶庭「祥雲閣」も趣があってお勧めである。



### 福島 いわき市 草野心平記念文学館

草野心平の故郷にあり、大地と同化したかのような文学館である。常設展示室では心平の作品と生涯、高村光太郎、宮沢賢治らとの交流を紹介。企画展を開催するほか、文学プラザでは来館者が詩を作ることができる。作品は保存され、次回来館時にはタッチパネルで自分の作品を検索、閲覧することができる。

